

{ 理学療法ジャーナル } バックナンバーと特集テーマのご案内

過去2年分のバックナンバーは当社に在庫がございますので、ご入用の際は
弊社販売部 (☎ 03-3817-5660 FAX 03-3815-7804) までお申し込みください。
それ以前の号については東亜ブック (〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町 5-27-11 ☎ 03-5947-4781
FAX 03-3923-4539 E-mail: st@toabook.com URL: http://www.toabook.com/) にお問い合わせください。



Vol.54 No.5 (2020年5月号)

特集

投球障害を捉える

動作, 機能解剖, エコーの活用,
予防に対する理学療法士の英知

投球動作は下肢からボールへの流れがある複雑な動作であるため、要素主義による対応にも限界がある反面、パフォーマンスのアウトカムデータが確立されているとは言えない。しかしながら障害をみる視点の違いにより、マクロ、ミクロ、予防、治療などさまざまな観点からの工夫がなされてきた。モーションキャプチャーやエコーなどを用いる新しい観点やフィールドで利用可能な類似点からモニタリングする理学療法士の英知が結集する領域でもある。人の動きを深く知るための絶好な話題であり、他のスポーツ動作の目標にも数えられる。

Vol.54 (2020年)

- No. 4 症例から考える
脳幹病変へのアプローチ
- No. 3 地域における予防の効果
—理学療法の可能性
- No. 2 薬と運動療法
- No. 1 急性期理学療法士の今
—育成・働き方・連携・エビデンス

Vol.53 (2019年)

- No. 12 装具の臨床
- No. 11 今と将来を見据えた
小児整形外科理学療法
- No. 10 これからの理学療法
—2025年以降の姿を見据えて
- No. 9 栄養を学ぶ—学際と実際
- No. 8 IADL—生活をもっと科学的に
- No. 7 脳卒中患者の上肢に対する理学療法
up to date
- No. 6 上肢運動器疾患
—若年者と中高年者の特徴
- No. 5 全体像を把握する
- No. 4 理学療法士がめざす安心と安全
- No. 3 こころの問題と理学療法
- No. 2 変形性股関節症とメカニカルストレス
- No. 1 高齢者の転倒と予防

Vol.52 (2018年)

- No. 12 退院支援
—理学療法士はその先が見えているか
- No. 11 生涯学習—卒前教育との連動と発展性
- No. 10 オリンピック・パラリンピック
—世界と向き合うために
- No. 9 バランス再考
- No. 8 ジェネラリストとスペシャリスト
- No. 7 疼痛管理
- No. 6 地域に広がる心臓リハビリテーション

特集

脊椎・脊髄疾患の多彩な症状と理学療法

エディトリアル 脊椎・脊髄疾患の多彩な症状と理学療法・理学療法士	永富史子
脊椎・脊髄疾患治療の今—脊椎外科医から理学療法士に期待すること	二階堂琢也, 他
脊椎・脊髄疾患による脊柱柔軟性低下と隣接関節障害	建内宏重
脊椎・脊髄疾患をもつ高齢者とサルコペニア	松尾咲愛, 他
脊椎・脊髄疾患の歩行練習	井上靖悟, 他
脊椎・脊髄疾患の姿勢特徴と「きれいに歩きたい」願い —理学療法的みかた	多々良大輔, 他
脊椎・脊髄疾患の能力障害と心理的要因	田村典子, 他
脊椎・脊髄疾患の生活と指導	田島健太郎, 他

Close-up

理学療法士は再生医療に向き合えているか

脳卒中の再生医療と理学療法	弓削 類
脊髄損傷の再生医療と理学療法	愛知 諒
膝軟骨再生医療と理学療法	木村佳記, 他

連載

脳画像から読み取る障害像と理学療法⑬

小脳梗塞・出血—小脳病変を立体的に捉えよう	手塚純一
〈新連載〉内科疾患患者における理学療法介入に必要なアセスメント 在宅における理学療法介入に必要なフィジカルアセスメント	平野康之

新しい臨床実習⑦

実習前・後の学生評価—OSCE	篠崎真枝
-----------------	------

国試から読み解く⑦

臨床実習サブノート 運動器疾患の術後評価のポイント これだけは押さえておこう!④ 大腿骨頸部骨折—人工骨頭	福井 勉 森口晃一
--	--------------

年間購読のご案内

- 1冊ずつ購入するよりお得! 学割もご用意しております。
- 発行後すぐに送料無料でお届けします!
- 「電子版」なら、1年分の購読料で創刊号からのバックナンバーが読み放題!

お申し込みは医学書院ウェブサイトまたは弊社販売部まで

TEL 03-3817-5659 / FAX 03-3815-7804

<https://www.igaku-shoin.co.jp/journalOrderSelect.do?id=551>



2020年 年間購読料

(送料弊社負担・本体価格)

冊子版	19,920円
冊子+電子版/個人	22,920円
電子版/個人	19,920円
冊子版/学生割引	15,960円
冊子+電子版/学生割引	18,960円
電子版/学生割引	15,960円